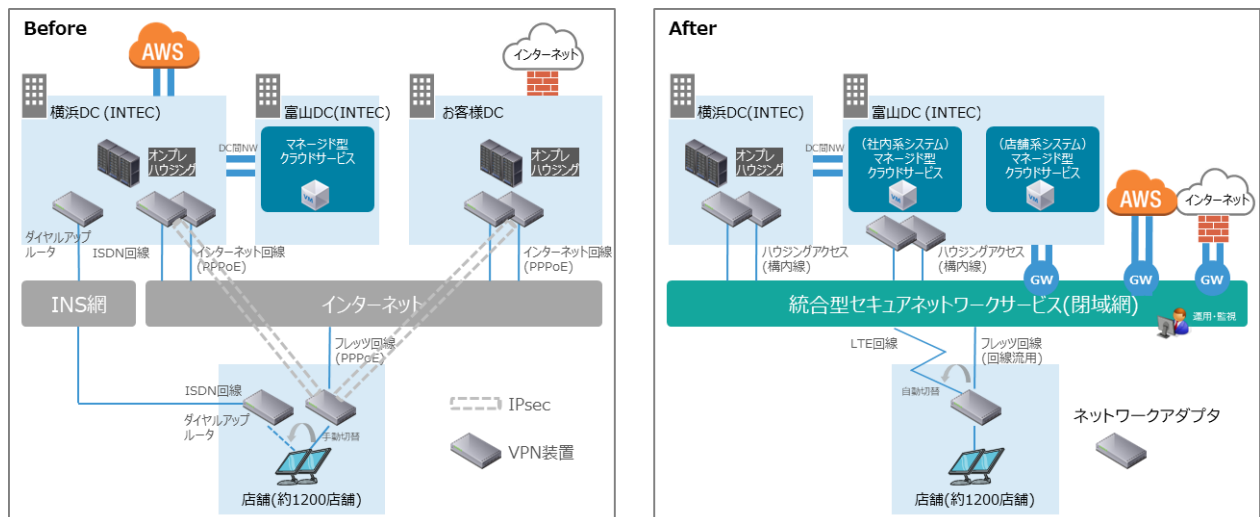


## インテック、ケンタッキーフライドチキンの全国約1,200店舗に 統合型セキュアネットワークサービスを導入 ～店舗ネットワークの品質向上と運用管理の一本化を実現～

TIS インテックグループの株式会社インテック（本社：富山県富山市、代表取締役社長：北岡隆之、以下インテック）は、日本 KFC ホールディングス株式会社（本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長：判治孝之、以下日本 KFC ホールディングス）が展開するケンタッキーフライドチキンの全国約1,200店舗に、ネットワークの品質向上と運用管理の一本化を実現する統合型セキュアネットワークサービスを導入したことを発表します。

### <ネットワーク構成のイメージ>



### ■背景

日本 KFC ホールディングスは、社内業務/システムなどに利用する本社ネットワークと、店舗業務/システムなどに利用する店舗ネットワークの2系統を運用していました。本社ネットワークはクラウドとのセキュアな接続や多様な働き方に対応するため、2017年から統合型セキュアネットワークサービスを導入していました。一方で、店舗ネットワークは他社のサービスを使用していましたが、以下の課題がありました。

- ① 設備機器の入替時期であったため通信の混雑等が発生し、ネットオーダーに影響していた
- ② 2024年1月にサービス廃止となるISDN回線を使用していたバックアップ回線の、別手段への切り替えが必要だった
- ③ 回線、インターネット接続サービス、ネットワーク機器で提供事業者が異なるため、障害発生時の原因究明等に時間がかかっていた

そこで日本 KFC ホールディングスは店舗ネットワークの刷新を検討し、インテックの統合型セキュアネットワークサービスを導入することを決定しました。

## ■導入効果

ISDN 回線を使用していた店舗ネットワークのバックアップ回線に LTE を導入することで、セキュアで高速かつ安定した通信環境を実現しました。また、統合型セキュアネットワークサービスではすべてのネットワークを監視しており、主回線である光回線とバックアップ回線である LTE のいずれかで異常を検知した場合の復旧スピードが格段に早くなりました。統合型セキュアネットワークサービスへの切り替え後は、通信の不具合に関する店舗からの問い合わせがほとんどなくなり、日本 KFC ホールディングスの情報システム担当部門の負担も大きく軽減しました。

さらに、フランチャイズオーナーにおいては、従来の店舗ネットワークでは店舗外からネットワークにアクセスすることができませんでしたが、店舗外からでもアクセスできるように準備を進めています。店舗にいなくてもリモートでグループウェアの利用や実績データの閲覧が可能になるため、利便性向上に期待ができます。

※ 記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

※ 記載されている情報は、発表日現在のものです。最新の情報とは異なる場合がありますのでご了承ください。

### 統合型セキュアネットワークサービスについて

「お客様」と「TIS インテックグループの各種サービス」を接続するマネージド型の企業ネットワークサービスです。多様なアクセス回線によるお客様拠点の接続、TIS インテックグループが提供する各地のデータセンターハウジングラックへの高信頼な接続、多種多様なクラウドサービスとのゲートウェイ接続を、お客様のニーズに応じて提供します。ネットワークをベースにさらなる付加価値を提供します。

詳細は、以下をご参照ください。

[https://www.einswave.jp/service/network\\_service/dcan/](https://www.einswave.jp/service/network_service/dcan/)

### 日本 KFC ホールディングス株式会社について (<https://japan.kfc.co.jp/>)

「おいしさ、しあわせ創造」を企業理念に掲げ、安全で安心な素材を使い、手づくりで調理することへこだわり、できたてのおいしさと最高のホスピタリティをお客さまに提供し続けてきました。1970 年の大阪万博で日本に上陸し、長い間お客さまに親しまれ、今や約 1,200 店舗以上のブランドを全国展開しています。主力商品の「オリジナルチキン」は創業者カーネル・サンダースが編み出した秘伝の 11 種類のハーブ&スパイスを使用し、圧力釜でじっくり揚げて、お店で 1 本ずつ手づくり調理をしています。そのどれもが不可欠であり、誰にも真似できない味をつくりあげています。今後もカーネル・サンダースの想いである「おいしさへのこだわり」を受け継ぎながら、更なる成長を目指し、お客さまに信頼され、愛されるブランドを目指します。

### 株式会社インテックについて (<https://www.intec.co.jp/>)

お客様の経営戦略に沿った情報化戦略の立案からシステムの企画、開発、アウトソーシング、サービス提供、運用保守まで、IT 分野において幅広く事業を展開しています。インテックは、1964 年の創業以来培ってきた技術力をもとに、AI、RPA 等のデジタル技術の活用や、新たな市場の創造にも積極的に挑戦しています。常にオープンな姿勢で、人、企業、社会を技術でつなぎ、自らも変革しながら「豊かなデジタル社会の一翼を担う」企業としてお客様に新しい価値を提供してまいります。

### TIS インテックグループについて

TIS インテックグループは、国内外グループ 2 万人を超える社員が『IT で、社会の願い叶えよ

う。』を合言葉に、「金融包摂」「都市集中・地方衰退」「低・脱炭素化」「健康問題」を中心とした様々な社会課題の解決に向けて IT サービスを提供しています。デジタル技術を駆使したムーバーとして新たな価値を創造し、人々の幸せと持続可能な豊かな社会の実現に貢献します。

**【本件に関するお問い合わせ先】**

◆報道関係からのお問い合わせ先

株式会社インテック テクノロジー&マーケティング本部 広報室 小川、長谷、稲垣  
E-Mail : [press@intec.co.jp](mailto:press@intec.co.jp)

◆本サービスに関するお問い合わせ先

株式会社インテック ネットワークアウトソーシング事業本部 N&Oビジネス戦略部  
E-Mail : [net\\_info@intec.co.jp](mailto:net_info@intec.co.jp)